

[8] ファロージャパン株式会社

3D レーザースキャナー「FARO Laser Scanner Focus^S Series」

測定範囲が半径 350m の「Focus^S 350」は従来機同様のポータビリティと毎秒約 100 万点という高精細スキャン能力を継承し、建築、BIM、土木作業、施設管理、工業生産、法医学や事故現場の再現といったように、室内・室外を問わない柔軟な計測が可能です。また IP54 規格に準拠し、外部環境に対して、防塵・防水性能を装備しています。Focus^S は、クラス 1 の「目により優しい」レーザーを使用しています。測定範囲が半径 150m の「Focus^S 150」、コストパフォーマンスを追求した測定範囲半径 70m の「Focus^M 70」もラインナップされています。スマートフォンのように簡単な操作性。そしてバッテリー動作時間は 4.5 時間という長時間稼働。Focus^S シリーズは 3D 計測業務に携わる方へ、自信を持ってお勧めできる 3D レーザースキャナーです。

ハンディスキャナー「FARO Scanner Freestyle^{3D} X」

FARO Freestyle^{3D} X は、最高品質の高精度ハンディスキャナーです。室内、構造物や測定対象物に対して、信頼性の高い点群データを素早く取得し、高解像度の 3D データを生成します。業界随一の高精度で、設備や資産を様々な角度から素早く測定しなければならないあらゆる場面に適しています。FARO Freestyle^{3D} X は、建設現場から製造現場、科学捜査まで幅広い用途でお使いいただけます。

ハンディスキャナーのボディは軽量カーボンファイバー製で、1Kg に満たないため、非常に手軽で携帯性に優れています。タブレット PC を使うと、専門の従事者でなくても誰でも直感的に操作できます。また、Freestyle^{3D} X は IP52 規格で防塵・防水性能。埃の多い現場や湿度の高い現場でも問題なく使用可能です。

会社概要

世界で最も信頼のおける3次元測定とイメージング、リアル化技術を提供するFAROは、コンピュータ支援型ポータブル3次元測定器やイメージング、およびソフトウェアの開発・販売を行う企業です。FAROの携帯型の3次元測定器は、生産や品質保証のプロセスにおいて、部品や組立構造の高精度な3次元測定、イメージング、比較分析を実現します。部品検査、アセンブリ、ラピッドプロトタイピング、3Dデジタルドキュメント化、測量・建設、事故・犯罪捜査や現場再現のために使われます。

FAROは、米国フロリダ州レイクメリーに本社を置き、ペンシルバニア州エクストンに、広さ約9万平方フィートの工場設備兼テクノロジーセンターを新設しました。この施設では、FARO Laser TrackerとFARO Cobalt Array Imagerの開発、製造、保守サービスが行われます。また、ドイツ・シュツットガルトに欧州本社、シンガポールにアジア太平洋本部を置いています。米国、カナダ、メキシコ、ブラジル、ドイツ、英国、フランス、スペイン、イタリア、ポーランド、トルコ、オランダ、スイス、ポルトガル、インド、中国、マレーシア、タイ、韓国、オーストラリア、日本に支社を置いています。

セミナー内容

講演者：梅崎敦司

セミナータイトル【 FARO Focus S350とSCENEを用いた新たなデータ結合方法のご紹介と実験結果報告 】

概要：SCENE5から実装されたターゲットレス結合と従来手法それぞれのデータ結合方法のご紹介と実験結果の報告。測定器を用いた距離検定結果についても手法と共にご紹介致します。

SPAR2017J SPONSORS